

将棋無料講座の目的と実施について

将棋の普及と将棋のレベルの向上

このイベントを主催するPDA株式会社は、山川児童クラブを運営しています。当クラブで将棋を覚えた子は勝ちたいために将棋の本を読むようになり読書の習慣ができました。特に読書が苦手な男の子たちが勝ちたいために熱心に本を読むようになりました。そのような良い効果のある将棋を普及したいという思いがあります。

また、山川児童クラブで将棋を覚え頑張った子たちが南薩エリアでは初の文部科学大臣杯小学生団体戦で準優勝をしました（昨年度は4位）。しかし指宿市には将棋教室がないので毎日将棋道場に通える鹿児島市内の子たちと比べ不利ですが、鹿児島トップ棋士の方々にご指導いただき来年の優勝目指して地域の将棋棋力の向上をはかるために実施します。

講師のご紹介

佐藤勇介先生

鹿児島アマ竜王や鹿児島朝日アマ名人戦優勝など代表経験多数の鹿児島トップ棋士。

将棋の戦型は対抗系 将棋倶楽部24のレートはなんと2800！！レート2800は一般だと全国優勝クラス プロ棋士の下位レベルと言われるレベルです。理論派で定跡や戦法の教え方などがとても上手な先生です。

福森亘先生

鹿児島アマ現名人。他にも代表経験多数の鹿児島トップ棋士。

振り飛車を得意とする力戦型。実戦的で相手にあわせて心理戦などを仕掛けるのが得意。

子どもたちへ基礎やその子にあわせた指導がとても上手な先生です。

佐藤先生、福森先生のお二人は、さつま将棋センターを令和4年に開設し鹿児島の将棋の普及とレベルの向上に努めていらっしゃいます。子どもたちへの対応や教え方にも定評があり、子どもたち、保護者の方々から信頼の厚い先生達です。上記の文部科学大臣杯小学生団体戦で準優勝メンバーの3名中2名がお二人の指導を受けています。その他、鹿児島県の子どもの大会などの上位入賞者の多くが先生方のご指導を受けている子たちです。

上野先生

ボランティアで子どもに将棋を教えたりしてくださっている鹿児島アマ強豪で五段の実力者。子どもたちへのやさしい教え方と人柄から子どもたちに慕われている方です。

主催，運営するPDA株式会社について

PDA株式会社は、山川児童クラブを運営する法人です。

放課後児童クラブがなかった旧山川小学校区において地域住民が学童を立ち上げ5年間ボランティアで運営してきました。運営の実務管理全般と現場の先生役をするなど中心的役割を担ってきた塩手雅允がPDA株式会社を設立しました。設立目的は、必要な児童が公平に放課後児童クラブを利用でき運営が継続できるようにするためです。現場で先生（支援員）をしてきていた方々が引き続き一緒に働いてくれています。

また代表取締役の塩手雅允は、代表を務める任意団体などで他にもロボットプログラミング体験やデザイン講座など小中学生対象の無料イベントを今まで実施しています。